



JAWLINE PP



デルタ ジョーライン PP RED ET

DELTA JAWLINE PP RED

HG942316

登録番号 NL667554861 2019.6.6生 血統濃度97%

血統	ミンゴ P + ローレント P + ボルト + スノーマン
	NL622784625 NL622046493 NL940147494 NL388965513
	デルタ ミンゴ P ET
	ホアンスター デルタ ジョリナ RED ET
	アメリカン ノバスター RED
	デルタ メルシー ET
	マース ローレント P RF ET
	146 ヘドラ デルタ ジョンカ ET

信頼度/90% 頭数/569 牛群/320

NVI
109

生産寿命
204

INET
156

管理形質			
ロボット搾乳効率性	108	ロボット搾乳間隔	104
ロボット搾乳順応性	99	分娩難易	103
娘牛の繁殖性	101	娘牛の分娩難易	103
泌乳の持続性	106	成熟度	108
体細胞	100	搾乳速度	105
気質	104	乳房の健康	100
蹄の健康	102		

能力 オランダ能力値(EBV)			
kg milk	1	% Protein	0.19
kg Protein	16	kg Fat	29
% Fat	0.35		



▶ 肢蹄・乳器改良



▶ 正確な後乳頭配置 ▶ 気質温和・搾乳速度、ロボット搾乳性良好

信頼度/96% 頭数/194 牛群/124

フレーム	104
乳用強健性	103
乳器	104
肢蹄	107
決定得点	107

高さ	低い	高い	100
強さ	弱い	強い	101
体積	浅い	深い	102
乳用牛の特質	欠く	富む	101
BCS	瘦	太	104
尻の角度	坐骨高	坐骨低	100
尻の幅	狭い	広い	97
後肢後望	寄る	平行	109
後肢側望	直飛	曲飛	104
蹄の角度	小さい	大きい	97
歩様	悪い	良い	107
前乳房の付着	弱い	強い	108
前乳頭の配置	外付	内付	100
乳頭の長さ	短い	長い	103
乳房底面の高さ	低い	高い	107
後乳房の高さ	低い	高い	100
中央韌帯の強さ	弱い	強い	96
後乳頭の配置	外付	内付	98

90 92 96 100 104 108 110

ロボット搾乳における管理形質について。

2015年よりCRVより公表されているロボット搾乳性のデータは約1400軒ものロボットから日々収集分析され、育種価へ反映されています。(GGは2016年8月から)

効率性とは

ロボットに入室から退室までの間、**1分当たりの搾乳量(kg)**を偏差値で示したもの。
96=1.6kg/分 100=1.7kg/分 104=1.8kg/分

間隔とは

連続した**2回の搾乳が成功した時間間隔**を偏差値で示したもの。
偏差値が高くなれば1日のロボットへの入室回数が増える傾向を示します。
96=524分(8時間43分) 100=508分(8時間27分) 104=492分(8時間12分)

順応性とは

未経産牛が**ロボットに慣れる速さ**を偏差値で示したもの。
初回分娩直後(1~3週目)と泌乳後期(10~12週目)の平均搾乳間隔の差で求めます。
96=98分 100=89分 104=80分